

いわて純情野菜市況速報

令和6年11月11日 (月) 天候 くもり 14.9 °C(8時現在)

JA全農いわて 園芸部

品目	都中央計	前日	前日比	前年	前年比
きゅうり	200	144	139	251	80
トマト	192	189	102	231	83
だいこん	416	403	103	524	79
キャベツ	533	508	105	689	77
ほうれんそう	72	65	111	96	75
レタス	272	228	119	341	80
ねぎ	242	235	103	221	110
計	5,557	4,673	119	5,970	93



全般	入荷状況は、前段産地から関東近在産・西南暖地産への端境が生じていることから、落ち着いた入荷量となった。 販売状況は、秋商材中心に一定の引き合いがあるものの、入荷減による高値の影響で荷動きは鈍い状況。相場はきゅうり・ねぎ・キャベツで「上げ～やや上げ」、その他は概ね「もちあい」となった。
きゅうり	近在産・西南暖地産中心の入荷であるが、気温の低下から入荷量が伸びず、継続して不足感が強いことから、相場は「上げ」となった。
トマト	近在産・愛知産・熊本産中心に落ち着いた入荷となり、相場は「もちあい」となった。
ピーマン	茨城産・西南暖地産中心の多くはない入荷量となったが、量販店中心に荷動きは鈍く、相場は「もちあい」となった。
キャベツ	近在産中心の入荷となったが、端境の状況から引き続き全体量は少ないため、相場は「やや上げ」となった。
ほうれんそう	近在産中心に落ち着いた入荷となったが、不安定な入荷から大きな売り込みは行っておらず、相場は「もちあい」となった。
ねぎ	東北産地が終盤となる中、後続の近在産地の入荷は少なく全体量は不足感があることから、相場は「上げ」となった。
生しいたけ	東北産・近在産中心の入荷となり、消費地の気温低下から荷動きは回復傾向であるものの、相場は「もちあい」となった。

本県産大田市場品目概況

品目	概況					
きゅうり	5 ^キ _□	AM	3,500～3,000	B袋	200	○
トマト	4 ^キ _□	ALM	2000～1,800	1 ^キ _□	-	#
ピーマン	150 ^{グラ}	AM	70～50	ハラ4 ^キ _□	1,800～1,400	#
キャベツ	10 ^キ _□	AL	2,000～1,600			○#
だいこん	10 ^キ _□	AL	900	2L	800	#
ほうれんそう	170 ^{グラ}	AM	100			#
ねぎ	5 ^キ _□	AL東	2,500～2,300	A2Lハラ	2,200～2,000	○
生しいたけ	100 ^{グラ}	AM	130～120	ハラ2kg	2,000～1,800	#

他県産大田市場品目概況(参考)

品目	概況						
きゅうり	近在	5 ^キ _□	AM	3,600～3,500	宮崎	4500～4000	○
トマト	愛知	4 ^キ _□	ALM	2,800～2,500	熊本	2,500～2,300	#
ピーマン	茨城	150 ^{グラ}	AM	110～100	ハラ4 ^キ _□	2,400～2,000	#
キャベツ	愛知	10 ^キ _□	AL	2,500～2,300	千葉	2,300～2,200	○#
だいこん	千葉	10 ^キ _□	AL	1,000～900	2L	900～800	#
ほうれんそう	群馬	200 ^{グラ}	AM	100	露地	100～80	#
ねぎ	秋田	5 ^キ _□	AL東	2,500～2,300	2Lハラ	2,200～2,000	○
生しいたけ	秋田	100 ^{グラ}	AM	130			#

○=上げ、○#=やや上げ、#=もちあい、△#=やや下げ、△=下げ